

令和元年5月14日

教育委員会事務局 地域教育課

電話：0742-34-5471

## 子ども×若者×おとな 「もっともっとおもしろい奈良をつくる 100 人会議」

奈良市と公益財団法人奈良市生涯学習財団は、「子どもの参画ネットワーク奈良」※1と共催で、「子ども・若者・おとなが協働しておもしろいまちをつくる」ための取り組みとして、「もっともっとおもしろい奈良をつくる 100 人会議」を6月2日(日)に開催します。

昨年初開催した「もっとおもしろい奈良をつくる 100 人会議」の参加者を中心に、12月には子どもが社会の仕組みを学ぶイベント「子ども奈良 CITY」※2を開催。小・中学生 195 人が参加しました。継続して参画している運営メンバーが今回の「100 人会議」を企画しています。

今年も、11月16日(土)・17日(日)に「子ども奈良 CITY」の開催を予定しており、そのキックオフイベントとしても位置付けています。

- 講師・<sup>ふじもとりょう</sup>藤本 遼 氏による尼崎のまちづくりの事例紹介の後、奈良市のまちづくりを議論。
- 子どももおとなも一人の市民として対等な関係で「もっとおもしろい奈良」を議論する。
- 今年11月に開催するイベント「子ども奈良 CITY」に向け、賛同者・参画者を増やす。

### ※1 子どもの参画ネットワーク奈良

子どもは一人の市民である”を合言葉に、子どもの参画、子どもの居場所づくり、子どもにやさしいまちづくりなどの推進、そのための情報共有などを図るためのネットワーク。現在、「NPO 法人奈良 NPO センター」「NPO 法人奈良情熱学校」「株式会社ウィメンズフューチャーセンター」「生活協同組合 コープ自然派奈良」「NPO 法人奈良ストップ温暖化の会」が参加。今後、仲間の輪を広げていく。

### ※2 子ども奈良 CITY

ドイツで行われている「ミニ・ミュンヘン」を模した、子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶイベント。昨年「子どもの参画ネットワーク奈良」との共催で開催した。小学4年生から大学生までの約50人が準備を重ねて1日限りの子どもたちのまちを作り上げ、当日参加した小学生は、パン屋などの店や映画館・病院、市役所もあるまちの中で、さまざまな仕事を体験したり、まちの一員として働いたりすることができた。

1 目的 「子ども・若者・おとなが協働しておもしろいまちをつくる」ための第一歩として、誰もが幸せに暮らすことのできる奈良市をめざし、他市町村のまちづくりを学び、「まち」とは何か、「社会」とは何かについて考える。  
また、「子どもの参画ネットワーク奈良」についてアピールするとともに、11月16日(土)・17日(日)に開催する「子ども奈良 CITY」(奈良市版「ミニ・ミュンヘン」)に向け、賛同者・参画者を増やす。

2 日時 令和元年6月2日(日) 午後1時30分～4時(午後1時受付開始)

3 場所 奈良市立中部公民館 4階 講座室(奈良市上三条町23番地の4)

4 対象・定員 奈良市在住・在勤・在学の中学生以上(小学生の同伴可) 100人

5 講師 尼崎 ENGAWA 化計画代表 藤本 遼さん  
(プロフィールはチラシをご参照ください。)



6 内容 午後1時30分～ 基調講演(30分)

「まち」って何だろう? 「社会」ってどんなもの?  
(他市町村の取り組みを紹介)

午後2時～ ワークショップ(1時間30分)

どんな「まち」だったら楽しい?(ディスカッション)

午後3時45分～

- ・ 「子どもの参画ネットワーク奈良」についての紹介
- ・ 昨年12月に開催した「子ども奈良 CITY」の報告と

今年11月16日・17日開催の「子ども奈良 CITY」への参画呼びかけ

午後4時 終了予定

※その後1時間程度、同会場で任意参加の交流会を開催

7 申込方法 5月24日(金) 必着 申込多数の場合は抽選

WEB 「奈良市子ども学び・体験ナビ」 <https://kodomonavi.jp/listen/event72/>

往復はがき 子どもの参画ネットワーク奈良事務局(公財)奈良市生涯学習財団事務局内  
〒630-8357 奈良市杉ヶ町23番地 奈良市生涯学習センター内

8 主催・共催 主催 公益財団法人奈良市生涯学習財団・奈良市  
共催 子どもの参画ネットワーク奈良